



〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX:(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyoiiku@pref.fukushima.lg.jp

令和4年度 小・中学校初任者研修
 新規採用養護教諭研修(小・中) 新規採用学校栄養職員研修
地区別研修A 一般研修

- 日 時：令和4年4月20日(水) 9:50~16:15
- 会 場：万葉ふれあいセンター(南相馬市鹿島区寺内字迎田22)
- 参加者：小学校教諭11名、中学校教諭9名、義務教育学校教諭1名、小学校養護教諭1名、合計22名
- 内 容：講 話「新規採用者・初任者に期待すること」 講 義「域内の学校教育指導の重点」
 講 義・演 習「学年・学級経営の在り方」 講 義「新規採用者・初任者研修の進め方」

- 【研修のまとめ】**
- 本日の講話、講義、演習等の内容を踏まえ、新規採用者・初任者として今後、授業や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。
 - ① 教師としての「志」をもち、子どもたちと関わる中で一人一人の子どもを見る目を鍛えていきましょう。
 - ② 福島県の学校の課題を意識し、東日本大震災後の未来を生きる相双地区の子どもたちにとって必要な授業の在り方を考え、「学びの変革」を具現化していきましょう。
 - ③ 「子どもの立場に立った学級経営」を大切にし、周りの先生方から多くのことを学んでいきましょう。
 - ④ 「教師として、社会人として」の行動や、身だしなみ等を見直しましょう。上司・同僚への報告・連絡・相談を忘れずに行い、学校がチームとして動いていることを忘れないようにしましょう。
 - ⑤ 教師自身が、仲間と共に学び合い、成長していくことができるようにしましょう。そして、1年間の研修を終えるまでに、子どもたち一人一人の姿が思い浮かぶようなたくさんのエピソードを蓄積していきましょう。

研修の感想

- 初任のうちにたくさん失敗しながら、どの先生も今は素敵な授業をしているのだと分かって、これから自分もしっかり研究していこうと思えた。様々なエピソードを聞くことができ、「そういう考えもあったか!」という気持ちにたくさんなることができた。
- 授業を進めるにあたり、生徒から出てきた素直な発言や発想を自分は否定したり、黙殺したりしてしまっていたのではないかと、改めて考えさせられました。
- はじめての研修でとても緊張していましたが、指導主事の先生方が私たちに寄り添って進めてくださったおかげで、とても有意義な時間になりました。たくさんの仲間がいることを実感し、明日からまたがんばれそうです。

